

社会福祉法人岩手県社会福祉事業団
令和7年度 やさわの園地域連携推進会議 報告

- I 日時 令和7年 10 月 31 日(金) 13:30～15:30
- II 場所 やさわの園ひだまりホール
- III 出席者
- 県南広域振興局花巻保健福祉環境センター管理福祉課 課長
 - 花巻市福祉部障がい福祉課 課長補佐
 - 花巻市社会福祉協議会矢沢支部 支部長
 - 花巻市手をつなぐ育成会花巻支部 支部長
 - 花巻市立矢沢中学校 校長
 - 花巻市消防団第4分団 分団長
 - 花巻市高松第二行政区 区長
 - 花巻市高松第二区 民生児童委員
 - やさわの園家族会 会長
 - やさわの園利用者自治会 会長
 - 岩手県社会福祉事業団労働組合やさわ支部 支部長

IV 議事等

1 開会

2 あいさつ

3 出席者の紹介

4 議長選出

5 議事

(1) 地域連携推進会議について

会議の目的と役割について説明。

(2) 昨年度運営協議会でいただいたご意見に対する取組について

(園長)

・地域交流、学校との交流について

徐々に交流を増やしているが、9月にはコロナウイルスによるクラスターが発生した。職員には一定の不安も残っており、引き続きご理解いただきたい。

矢沢中学校とは、今年度は縁日での吹奏楽部の演奏や吹奏楽部定期演奏会の見学、昨年度は福祉の仕事に関する職員の講話等で交流した。また、地区の文化祭の作品出展など積極的に行うとともに、先日の運動会では数年ぶりにご家族にも参加いただいたところである。

・働きやすい職場づくり、人材確保について

人材確保について、とても厳しい状況にある。やさわの園のほか関連4事業所を含め、やさわグループ全体では8人の欠員があるが、応募がない状態。労働人口減少や福祉事業所が増えていることから、夜勤のある施設への応募は少なくなっている。もし、身近に求職している方がいれば、ご紹介いただきたい。

働きやすい職場づくりについて、5S 活動や業務改善活動を通して、職員の活性化に取り組み、特にも挨拶に力を入れている。

【主な意見等】

・人材不足について、家族会からも心配する声がある。定年退職職員へ声をかける等の工夫をしてはいかがだろうか。

⇒(園長)

年齢に関わらず募集している状況。近くに応募いただける方がいれば、情報をいただきたい。

(3) 令和7年度事業の重点項目の取組状況について説明

ア 令和7年度事業の重点項目の概要

イ やさわの園

ウ 生活介護事業所「ジョバンニ」

エ サポートセンターさくら

【主な意見等】

- ・9月に保護者参加の運動会を開催していただき、好評であった。ただ、未だに寮棟の中には入れていない。家族からは、利用者がどのような暮らしをしているか知りたいという声が聞かれている。本日は見学ができるとのことだが、少しずつ前に進んでいただきたい。

⇒(園長)

職員にも不安があり、どうしていくか考えながら支援している。少しずつ前に進んでいきたい。

(4) 意見交換

- ・風通しのよい職場作りには、地域交流を通して、施設の状況等を知っていただくことも含まれると感じる。それが人材の確保にも繋がるのではないかと。

⇒(園長)

地域交流について、少しずつとなるが、進めていきたい。

- ・人材不足について苦勞されているとのことだが、他事業所でも人材不足かつ定着が難しいとの話を伺っており、地道な確保に努めていただきたい。先日もコロナウイルス感染者が出たとのことだが、引き続き、留意し運営に努めていただきたい。

⇒(園長)

やさわの園だけではなく福祉業界全体の問題ではあるが人材を確保できるように今後も努力していく。

- ・昭和49年から高木団地に住み始め、当時から悪臭問題に苦勞している。団地には臭いに関するモニターが1名おり、市への報告を行っている。やさわの園では、臭いに対する対策は行っているか。文化祭について、コロナ前は自治会でボランティアをしており、毎年楽しみにしていた。今後もお手伝いをしたいと考えている。また、私の自宅の隣に共同生活事業所オリザのグループホームがある。以前は町内活動への参加の声をかけていたが、コロナを境に減っている。是非地域の方々にも、グループホームのがんばりを見てほしい。

⇒(園長)

悪臭対策について、特別な対策は行っていないが、やさわの園もモニターになっており、花巻市へ書類を提出している。平成25年に新園舎となり、室内は幾分良くなったが、外に出ると臭いを感じることもある。

- ・3点伺いたいことがある。

①当会員のお子さんで県内の施設に入所していたが、入院をきっかけに医療的ケアが必要となった方がいる。入所していた施設では対応ができず、今後の生活について検討する必要性があった。医療的ケアについて、やさわの園ではどこまで対応できるものか。

②健康保険証が廃止となるが、やさわの園での見通しを伺いたい。

③給食メニューについて、物価高により苦勞されていると思われる。私の長男が通所する市内の生活介護事業所では、去年まで昼食は1食330円だったが、今年から440円へ値上がりした。やさわの園では値上げをしていないが、どのような状況にあるか。

⇒(園長)

①医療的ケアについて

看護師が常駐しておらず、土日や夜間は不在である。資格のない職員だけで対応できるものか、都度、具体的に相談いただき検討することとなるが、現実的には厳しいと思う。

②健康保険証について

資格確認書での対応を予定している。

③給食について

委託業者に委託しているが非常に厳しい状況。入所施設の場合、国で給食費の上限額が定められており、既に利用者から集金している以上の費用を法人で支払い委託している状況。最近では、米の値上げがあった。

・コロナ前は一緒に訓練を行っていたが、コロナを境に実施できていない状況。消防団としては、出来る限り協力をしていきたいと考えている。しかし、消防団員の多くは仕事をしながら活動しており、平日等は調整が難しいため、土日や早めに計画し周知していただくと調整しやすい。中学校から依頼を受け、朝の通学時間に熊に対する警戒活動に当たっている。そのような要望があれば対応可能である。

⇒(園長)

過去に消防団との協力体制があったとのことだが、現在はないもの。ご協力いただきたい反面、平日に集まることの難しさなどあると思う。可能なところで協力をいただけないか相談していきたい。

・定員 46 名のところ、在籍 43 名とのことだが、花巻市の方は何名ほど在籍しているのか。また、報告にあった今年度の苦情 1 件について説明いただきたい。

⇒(寮棟主任)

花巻市出身の入所者は、9名が在籍している。県南を中心に、広く入所いただいている。

⇒(業務係長)

入所者の状況について、現在女子棟で 3 名の欠員だが、女性の入所希望者は非常に少ない状況。市町村への情報提供を行い、県南を中心に複数名の見学者があった。今年度中に、入所へ繋げていく。

苦情内容については職員の接遇に関するものであった。言葉足らずな部分があり誤解を招いてしまったが、改めてお話したところ納得いただけた。

・夜間の職員の人数や連絡体制、虐待や身体拘束の事例について伺いたい。また、やさわの園の情報が地域に発信されていないので、会報等の回覧があれば、地域の方も興味を持つのではないだろうか。

⇒(業務係長)

職員の夜間体制について、全職員 35 名のうち、男子棟と女子棟で 2 名ずつ、合計 4 名が支援に当たっている。

⇒(寮棟主任)

身体拘束について、男子棟では現在 10 名から同意を得ている。内容として、興奮から自分や他人を傷つけてしまう可能性がある場合に落ち着くまで抑える、夜間に起きだし、他利用者の睡眠を妨げる可能性がある場合に居室の施錠をさせていただく等がある。直近では、人工肛門を設置したものの衛生面に課題があり、つなぎ服を着用いただくケースで同意いただいた。同意を得た方について、毎月の会議で振り返りを行い、解除に向けた検討を重ねている。

⇒(園長)

広報についてはご覧いただくよう努めていく。

・普段はやさわの園の職員である。重点項目にもある人権擁護や虐待防止については、職場研修等や職員会議でのグループワーク等で振り返りを行っている。組合からの要望として、職員の欠員が続いているため、引き続き職員の確保に努めていただきたい。

・今年 2 月に現在の 3 年生に対し、キャリア教育の一環として職員に福祉の仕事について講話をいただいた。福祉の仕事の魅力等をお話いただき、教師からも好評であった。

・夏祭りのボランティアについても、生徒から多数の参加希望があり、それがご縁で吹奏楽部の定期

演奏会へは利用者に来校いただいた。職員が支援する姿を拝見したが、学校へ来ていただくよりも、こちらが出向くことで、より多くの利用者に関わる機会が持てると感じた。

- ・令和10年、やさわ地区の学校は義務教育学校として小中が合併する。発達段階もあるが、小中一緒に交流できればと考えているため、今後ともよろしく願いたい。

(5)その他

なし

施設見学

男子食堂、男子棟と女子棟の見学を実施。

見学者 9人

【意見等】 なし

6 閉会あいさつ